



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和3年4月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和3年4月19日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 新型コロナウイルスワクチン接種に係る要望書を県知事へ提出しました(資料1)
- 2 空き家の所有者等に今後の意向を確認するアンケート調査を実施します(資料2)
- 3 「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けて
50団体目との共同宣言署名式を開催します(資料3)
- 4 新たな公共交通体系の構築を目指す「渋川市地域公共交通計画」を策定しました
(資料4)
- 5 第2回渋川市観光フォトコンテストの受賞作品が決まりました(資料5)
- 6 市職員が「さつきラン&ウォーク」に参加します(資料6)

その他資料提供

- ・唐澤剣也さんが聖火リレーで使用したトーチを持参し市長を訪問します(資料7)

○次回開催予定

日時：令和3年4月26日(月)午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
4月19日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	16:30	第6回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	19:00	令和3年度渋川市スポーツレクリエーション協会評議員会	大会議室	スポーツ課
4月20日(火)	10:45	「共生社会実現のまち渋川市」推進共同宣言署名式(赤城自然園)	記者会見室	政策創造課
	13:00	「温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録」に向けての勉強会	伊香保温泉ビジターセンター	観光課
	14:00	渋川警察署吹屋交番開所式	吹屋交番	市民協働推進課
	15:30	第7回政策戦略会議	庁議室	秘書室
4月21日(水)	9:00	上武国道建設期成同盟会群馬県支部令和2年度会計監査	市長応接室	土木管理課
	10:00	第8回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	14:00	渋川地域自立支援審査会委嘱式	北庁舎第5会議室	地域包括ケア課
4月22日(木)	19:00	渋川市青少年育成推進員連絡協議会総会	大会議室	生涯学習課
	10:00	しぶかわ商工会女性部講演会	子持公民館	商工振興課
4月23日(金)	13:15	渋川北群馬保護区保護司会定期総会	渋川ほっとプラザ	地域包括ケア課
	9:00	第9回政策戦略会議	庁議室	秘書室
4月23日(金)	11:15	高齢者叙勲伝達式	市内	秘書室
	13:30	渋川地区自治会連合会総会	第二庁舎201会議室	市民協働推進課
	14:00	渋川市老人クラブ連合会定期総会	金島ふれあいセンター	高齢者安心課
	15:00	唐澤剣也氏による市長への聖火リレーの報告	市長応接室	政策創造課
	16:00	第10回政策戦略会議	庁議室	秘書室
4月24日(土)	13:30	新型コロナウイルスワクチン集団接種	市民会館	健康増進課
4月25日(日)				
4月26日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室

資料1

担当：スポーツ健康部健康増進課新型コロナウイルスワクチン接種対策室

室長 一場 悦子 電話0279-25-1321 内線4600

新型コロナウイルスワクチン接種に係る要望書を 県知事に提出しました

新型コロナウイルスワクチン接種に係る集団接種の予約受付を、4月15日(木)に開始したところ、長時間にわたり回線がつながりにくいなどの混乱が発生しました。この状況を受けて、今後の予約受付時の混乱を解消するための要望書を、4月16日(金)に県知事に提出しました。

1 概要

渋川市では、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、当面の間、確保できるワクチンの量に限りがあることから、75歳以上の高齢者から順次接種を行うこととしています。

75歳以上の方を対象に、集団接種（800人分）の予約を4月15日(木)に受け付けしたところ、予定数の予約が受付開始から20分程で終了となりました。しかし、その後も多数の方が予約のための電話をかけたことから、長時間にわたり回線がつながりにくいなどの混乱が発生しました。

この状況を受けて、市は予約方法の見直しなどの検討を行いますが、市では対応できない部分についての要望を、群馬県知事宛に提出しました。

2 要望書提出日 令和3年4月16日(金)

3 要望書提出先 群馬県健康福祉部 武藤 幸夫 部長

4 要望書の内容 別紙のとおり

5 4月15日(木)予約受付に係る主な苦情内容

- (1) 予約受付開始時刻の午前8時30分に電話をしても、コールセンターに電話が繋がらない。
- (2) LINEによる予約受付と電話による予約受付の併用の行ったが、電話が繋がらず、LINEのみの予約となり不公平だ。
- (3) 対象の75歳以上の高齢者約1万4,000人のうち、800人のみの先着順はいかなるものか。

新型コロナウイルスワクチン接種に係る要望書

平素、新型コロナウイルス感染症対策に格別のご尽力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、未だ収束の見通しが立っておらず、全国民への一刻も早いワクチン接種が望まれている状況であります。

本市では、全ての市民に一日も早くワクチンを接種するために、昨日、集団接種の予約を開始しましたが、限られた予約数であったために、予約開始から数十分で定員に達し、その後も予約の電話が繋がらない状態が続くなど、多くの市民が混乱する結果となりました。

つきましては、下記事項について特段のご配慮をいただきますようよろしくお願いいたします。

記

1. ワクチン及び6人接種用シリンジの確保の見通しや、接種計画の全体像を早急に示していただきたい。
2. ワクチンの供給見通しについて、迅速に情報を提供していただきたい。
3. ぐんまワクチンLINE予約システムと電話予約の予約上限数が設定できるような予約システムの改善をしていただきたい。

令和3年4月16日

群馬県知事 山本 一太 様

渋川市長 高木 勉

資料2

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2401 内線2420

空家の所有者等に今後の利活用の意向を確認する アンケート調査を実施します

渋川市内にある空き家の所有者に、今後の空き家の利活用の意向を確認するためのアンケート調査をします。このアンケートと併せて、空き家に関する相談事業、補助金等の情報提供を行うとともに、アンケート結果を「(仮)第2期空家等対策計画」の基礎資料として活用します。

1 目 的

渋川市は、令和2年6月から令和3年3月にかけて「空家等実態調査」を実施しました。この実態調査の結果、空き家等であることが確実である又は、その可能性が高い住宅などの所有者等に対し、現在の状況や今後の利活用等の意向を調査することを目的にアンケート調査を実施します。

このアンケート結果は、令和3年度に策定する「(仮)第2期空家等対策計画」の基礎資料として活用します。

2 調査の流れ

(1) 対象者

空家等実態調査の結果、空き家等であると確認された住宅など(1,646件/令和3年3月31日現在)の所有者等に行います。

なお、市による現地調査の結果、特定空き家に指定された空き家等には、別途事前対応通知を送付するため、調査票を送付しません。

- (2) 対象者数 1,520人に送付予定
- (3) 方 法 郵送によるアンケート調査
- (4) 日 程

令和3年4月下旬：送付先確認、発送

6月下旬：調査票回収締切

7月下旬：調査票結果集約、報告書作成

3 その他

アンケートと併せて相談事業、補助金等の情報提供を行います。

参考

前回（平成28年）空家等の所有者等の意向に関するアンケートの状況

平成27年6月から平成28年4月に実施した空家等実態調査の結果、空家等であると確認された住宅等（1,348件／平成28年4月28日現在）のうち、市による現地確認が完了した空家等の所有者等に調査票を1,187人（居住者あり・解体済を除く）に発送。発送した対象者のうち、485人（40.9%）の回答があり、宛先不明で32人（2.6%）が返送されました。（平成29年7月1日現在）

【調査票の発送数及び回答数】

地区	発送対象者 (人)	宛先不明等 返送(人)	回答数(人)	回答率(%)
渋川	561	9	265	47.2
伊香保	114	2	38	33.3
小野上	34	3	9	26.5
子持	153	10	40	26.1
赤城	209	8	83	39.7
北橘	116	0	50	43.1
合計	1,187	32	485	40.9

資料3

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向けて 50団体目との共同宣言署名式を開催します

渋川市は、共生社会の実現に向けた取り組みの輪を広げ、機運の醸成を図るため、「共生社会実現のまち 渋川市」に向けた取り組みを、市と共に推進する各種団体と共同宣言の署名を行っています。

この度、50団体目となる団体との署名式を、4月20日(火)に開催することになりました。

1 目 的

“自分らしく”、“たがいに寄り添い”、“共に生きる”社会をつくるため、市と共に共生社会実現に向けた取り組みを行う団体と市が共同宣言に署名し、取り組みの輪を広げ、共生社会の実現を加速させることを目的とします。

2 共同宣言署名について

「共生社会実現のまち 渋川市」の推進に向け、協力して取り組みを行う団体等の代表者と宣言文に署名します。

署名式の様子や共同宣言団体名を市ホームページ等に掲載し、各団体の活動内容を周知するとともに、シンボルマークの積極的な活用を共に行うことで、共生社会の実現に向けた取り組みの輪を広げます。

3 署名式の開催

(1) 第12回署名式 (50団体目)

日 時：令和3年4月20日(火)午前10時45分

場 所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

相 手：赤城自然園

その他：当日は、株式会社クレディセゾン代表取締役（兼）社長執行役員COO
水野克己様が署名式に出席されます

(2) 第13回署名式 (51団体目)

日 時：令和3年4月26日(月)午後3時

場 所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

相 手：渋川みどりロータリークラブ

4 その他

共同宣言に賛同いただける団体は、政策創造課へ連絡してください。

資料4

担当：建設交通部交通政策課 課長 西脇 正悟 電話0279-22-2264 内線4781

新たな公共交通体系の構築を目指す 「渋川市地域公共交通計画」を策定しました

市は、地域内の公共交通に関する課題を解決するために、基本的な方向性や公共交通の将来像、具体的な施策を示した「渋川市地域公共交通計画」を策定しました。この計画の期間は、令和3年度から7年度の5カ年間です。毎年度の達成状況を評価し、施策の改善に活用することで、本市にふさわしい新たな公共交通体系の構築を推進します。

1 背景

本市では、少子高齢化と人口減少が年々進行するなか、自動車に依存した生活スタイルが定着していることから、公共交通の利用者は年々減少しており、市民の暮らしを支える移動手段のサービスの低下が危惧されています。

また、高齢者が加害者や被害者になる交通事故や運転免許証の自主返納件数は増加傾向にあり、受け皿となる移動手段の確保が喫緊の課題となっています。

こうした状況を踏まえ、今後の社会情勢の変化や、既に顕在化している課題を解決するために、基本的な方向性や公共交通の将来像、具体的な施策を示した「渋川市地域公共交通計画」を策定しました。

2 本市が目指す公共交通の将来像

「人をつなぎ、地域を結び、暮らしを支える～みんなで育む渋川の公共交通～」

※この将来像では、次の取り組みを掲げており、市民と来訪者、双方の移動手段の確保を目指しています。

- (1) 市内の主要な拠点を結ぶバス路線や鉄道路線のサービスレベルを維持する
- (2) 今年開業100周年を迎えるJR渋川駅や八木原駅等の鉄道駅や伊香保温泉などの観光拠点を交通の結節点とし、バスと鉄道の連携を強化する
- (3) 既存のバス路線では網羅できない地域の移動手段を確保する
- (4) 行政センターを中心とする生活拠点と主要な病院やスーパーを經由する循環線の導入を検討する

3 具体的な取り組み

(1) 公共交通ネットワークの構築

幹線維持や地域内交通・市内循環線の導入の他、路線バスと通学バスの連携、予約型バス（デマンドバス）の試行運行に取り組みます（現在実施中）

(2) 公共交通の利用環境の充実

バス停留所の待合環境の整備、公共交通のバリアフリー化、交通系ICカードの導入等に取り組みます

(3) 公共交通の利用促進

バスマップ等の情報発信の充実、高齢者の免許返納率の向上、バス・鉄道・タクシーの利用促進イベントやキャンペーン企画の実施に取り組みます

4 計画期間 令和3年度～令和7年度（5カ年）

5 計画の推進

本計画に掲げる達成状況を毎年度評価し、施策の改善に活用することで、効率的に事業を進めていきます。また、利用者や交通事業者に意見を伺いながら、本市にふさわしい新たな公共交通体系の構築を推進します。

6 その他

県内他市で地域公共交通計画を策定しているのは、太田市（平成29年9月）、前橋市（平成30年3月）、富岡市（令和2年9月）の3市です。

資料5

担当：産業観光部観光課 課長 寺島 剛 電話0279-22-2873 内線4880

第2回渋川市観光フォトコンテストの 受賞作品が決まりました

地域の活性化と観光の振興を図ることを目的に「第2回渋川市観光フォトコンテスト」を開催しました。応募総数153点について審査を行い、各賞の受賞作品が決定しました。

受賞作品は、今後、市の作成する観光ポスターやチラシなどで活用します。

1 概要

地域の活性化と観光の振興を図ることを目的に、本市の四季折々の自然景観、イベント、観光施設等の魅力ある観光資源を写真に収めた作品を募集する「第2回渋川市観光フォトコンテスト」を開催しました。

応募総数153点について審査を行い、各賞の受賞作品が決定しました。

受賞作品は、今後、市の作成する観光ポスターやチラシなどで活用します。

2 経過

渋川市の写真コンテストは、平成19年から「日本のまんなか しぶかわ^{さい}彩発見フォトコンテスト」として、渋川市観光協会が実施していましたが、平成24年に同協会が伊香保温泉観光協会と統合したことを期に休止していました。

その後、市の情報発信等に利用してきた写真素材は、当時撮影されたものが多く、現状に即した写真素材の確保が必要となってきたため、令和元年から「渋川市観光フォトコンテスト」を再開しました。

3 実施結果

- (1) 募集期間 令和2年4月15日(水)～令和3年2月28日(日)
- (2) 応募部門 2部門(景観部門、イベント部門)
- (3) 応募総数 153点(応募者数：39名 県外3名、県内27名、市内9名)
- (4) 審査会 令和3年3月26日(金)
- (5) 賞

①景観部門(応募作品数134点、応募者数39名)

- ・市長賞：1名(賞金3万円、賞状、記念品)
- ・優秀賞：2名(賞金1万円、賞状、記念品)
- ・季節賞：4名(賞金5千円、賞状、記念品)
- ・入賞：10名(賞状、記念品)

②イベント部門(応募作品数19点、応募者数12名)

- ・市長賞：1名(賞金3万円、賞状、記念品)
- ・優秀賞：2名(賞金1万円、賞状、記念品)
- ・入賞：10名(賞状、記念品)

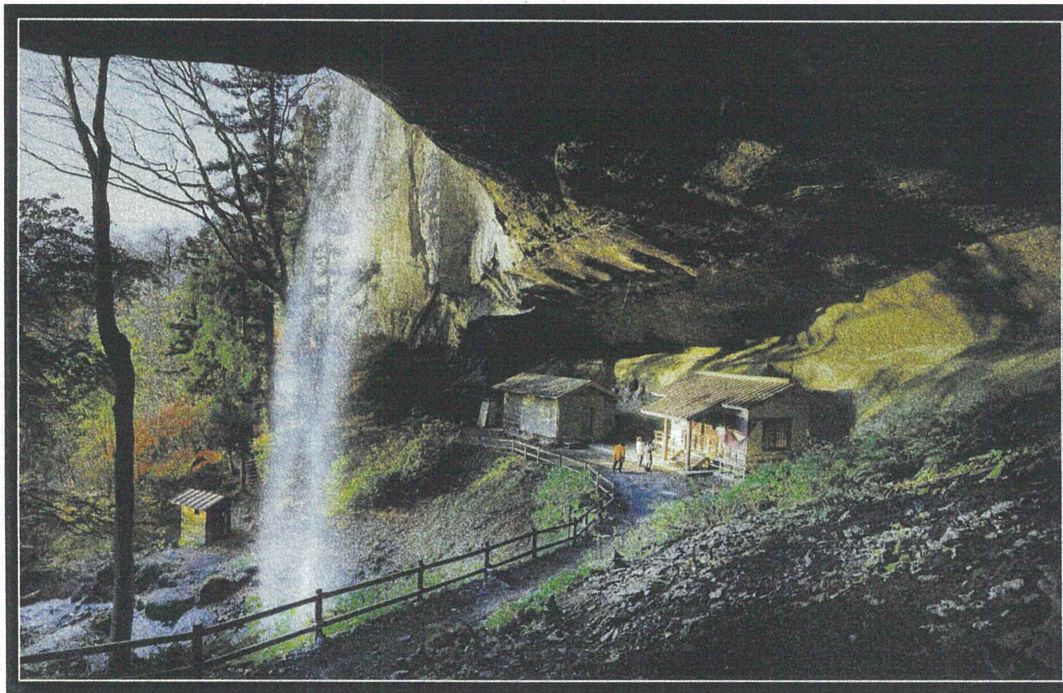
③特別賞

- ・渋川伊香保温泉観光協会会長賞：1名(賞品、賞状、記念品)
- ・渋川地区物産振興協会会長賞：1名(賞品、賞状、記念品)

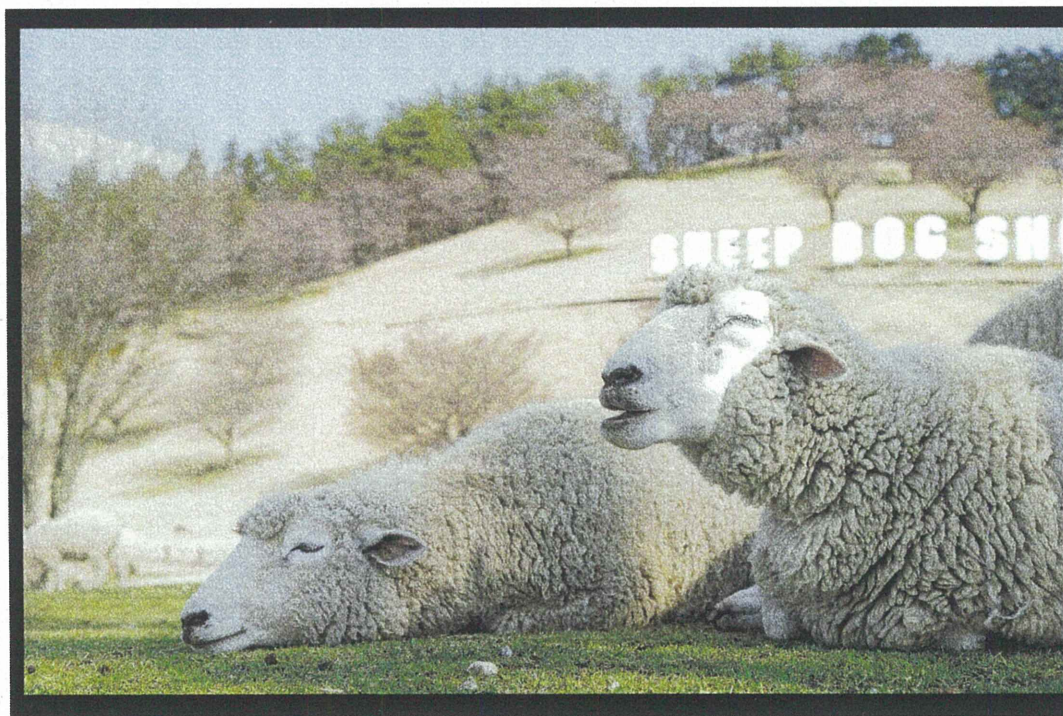
- (6) 受賞作品 別紙のとおり

4 その他

受賞作品は、市の出版物、宣伝広告、WEB掲載などに利用します。



景観部門：市長賞 『日本の滝百選「棚下不動の滝」』



イベント部門：市長賞 『春の午後』

第2回 渋川市観光フォトコンテスト（景観部門）入賞者一覧

作品番号	氏名	作品タイトル	賞	備考
26	石田 繁夫	日本の滝百選「棚下不動の滝」	市長賞	賞金30,000円
29	竹本 ひろ子	長峰公園のツツジ	優秀賞	賞金10,000円
28	石田 繁夫	あじさい寺の門前にて	優秀賞	賞金10,000円
82	丸橋 富美子	泰叟寺の滝桜	季節賞	賞金5,000円
78	星田 昌孝	「ママといっしょにアジサイ見物」	季節賞	賞金5,000円
34	御供 良一	秋の伊香保	季節賞	賞金5,000円
49	天田 隆義	春の淡雪	季節賞	賞金5,000円
98	篠原 朝夫	花舞う鉄橋	入賞	
46	小山 亜泉	日の出を望む	入賞	
122	阿部 巖	桜の咲く発電所	入賞	
60	田中 新一	小野上温泉発車	入賞	
22	高間 邦明	ローバイ香る	入賞	
132	多胡 順子	秋の雲	入賞	
33	御供 良一	秋の河鹿橋	入賞	
17	大畠 繁	朝日を受けて	入賞	
114	石田 佳一郎	八重桜の宿場	入賞	
23	高間 邦明	厳寒の棚下不動滝	入賞	
35	御供 良一	秋の石段街	渋川伊香保温泉観光協会会長賞	副賞
124	井上 俊彦	大地の目覚め	渋川地区物産振興協会会長賞	副賞

第2回 渋川市観光フォトコンテスト（イベント部門）入賞者一覧

作品番号	氏名	作品タイトル	賞	備考
8	佐藤 里英	春の午後	市長賞	賞金30,000円
3	石田 佳一郎	人形芝居熱演	優秀賞	賞金10,000円
18	岸 美喜雄	歓声	優秀賞	賞金10,000円
4	石田 佳一郎	三丁剣の舞	入賞	
19	石田 繁夫	桜・満喫	入賞	
2	石田 佳一郎	村芝居フィナーレ	入賞	
17	近藤 義明	いかほの少女たち	入賞	
9	井野 次郎	ちびっこ消火訓練	入賞	
15	阿部 巖	神楽囃子鳴り響く	入賞	
5	石田 佳一郎	歌舞伎見物	入賞	
12	黒沢 伸二	あじさいランドへ	入賞	
7	星田 昌孝	「ようこそ伊香保温泉へ」	入賞	
11	井野 幸代	出番前寸景	入賞	

資料6

担当：スポーツ健康部スポーツ課 課長 石北 仁 電話0279-22-2241 内線4957

市職員が「さつきラン&ウォーク」に参加します

5月の1カ月間に、スマートフォンアプリを使い、ウォーキングとランニングの平均歩数・平均走行距離を競う企業対抗のイベント「さつきラン&ウォーク」に渋川市役所として参加します。このイベントに県内の自治体で参加するのは、みなかみ町に次いで2番目で、12市では初となります。

1 趣 旨

株式会社アールビーズが実施する企業対抗イベント「さつきラン&ウォーク」に渋川市役所として参加します。職員の健康増進を図るとともに、「一市民一スポーツ」を掲げる渋川市として、市民のスポーツ意識・健康意識の向上につなげていきます。

2 イベント概要

- (1) イベント名 さつきラン&ウォーク
- (2) 実施期間 5月1日(土)～31日(月)
- (3) 種 目
 - ①ウォーキングの部＝法人・事業所ごとの平均歩数
 - ②ランニングの部＝法人・事業所ごとの平均走行距離

3 イベント内容

5月の1カ月間に、スマートフォンアプリを使い、ウォーキングとランニングの平均歩数・平均走行距離を競う企業対抗のイベントです。

渋川市役所としてエントリーし、参加を希望する職員が自由に参加でき、参加した職員の平均歩数・平均走行距離により、他の参加企業・自治体と競うものです。

4 参加料 無料

5 参加方法

- ・スマートフォンアプリ「スポーツタウンWALKER」(ウォーキングの部)、「TATTA」(ランニングの部)をダウンロードし、会員登録を行います。
- ・アプリ上で所属法人・事業所(渋川市役所)を選択してエントリーします。
- ・開催期間はアプリで歩数・距離を計測します。個人ランキングと企業対抗戦ランキングの両方をアプリで確認できます。
- ・参加方法の詳細については別紙資料をご確認ください。

6 職員への周知方法

庁内イントラで参加を募り、希望者は各自で参加手続きをしてもらいます。

※対象となる職員数は775人です

さつき

健康経営を
全力応援!

ラン^アン^ドウォーク

企業対抗戦

開催期間：2021年5月1日～5月31日

ラン&ウォーク第2弾は「企業対抗戦」を初開催。

5月の1カ月間に走った距離、歩いた歩数を全国の企業同士で競い合います。
もちろん、個人ランキングも同時開催。職場の仲間と一緒に走行距離を伸ばそう!

大会要項

- [大会名] arbee cup さつきラン&ウォーク企業対抗戦
 [主催] 一般財団法人アールビーズスポーツ財団
 [運営] 株式会社アールビーズ
 [種目] ウォーキングの部・ランニングの部
 [法人・事業所エントリー] 2021年1月22日(金)～4月11日(日)
 [開催期間] 2021年5月1日(土)～5月31日(月)
 [参加料] 無料 [コース] 自由
 [参加資格] 1. 法人・事業所(営利法人、非営利法人、公的法人)に所属する社員・職員
 2. 参加単位は法人全体または事業所ごと
 ※同一法人の部署単位での登録は不可
 3. ウォーキングの部、ランニングの部共にそれぞれ1法人・事業所5人以上

スマホがあれば **誰でも参加無料**

走行距離、歩数の記録は下記アプリで行います。

ランニングの部
TATTA
(タッタ)



ウォーキングの部
SPORTS TOWN
WALKER
(スポーツタウンウォーカー)



法人・事業所のエントリーを受付中!

2021年4月11日(日) 締切

公式サイトにてお申込みください
<https://arbeee.net/corporate/>

※従業員様のエントリーは裏面をご覧ください



[主催] 一般財団法人アールビーズスポーツ財団

[お問い合わせ] 株式会社アールビーズ内大会事務局

TEL.03-6804-3383
 satsuki_runwalk@runners.co.jp

[arbeeeプロジェクトスポンサー]

MS&AD
 あいおいニッセイ同和損保

JAL
 JAPAN AIRLINES

aj
 AJINOMOTO

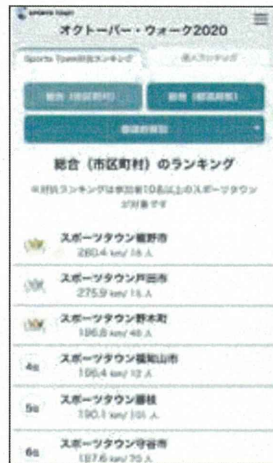
従業員様の
エントリーは
4/12~

従業員・職員のエントリーは スマホアプリからカンタンにできます

「ウォーキングの部」はコチラ



スマホアプリ
「SPORTS TOWN WALKER」
(スポーツタウンウォーカー)
をダウンロード



歩いた距離に応じて動物のキャラが育ったり、ランキングが毎日更新されるのでアプリを見るのが楽しみになります



Android



iPhone

「ランニングの部」はコチラ



スマホアプリ
「TATTA (タッタ)」
をダウンロード



ランニング中は走行距離やペースがリアルタイムで表示され、音声でも案内されます。全国ランキングも毎日更新されます



Android



iPhone

従業員の皆さまには、ご自身で上記のアプリをダウンロードし、ご参加いただけます。
(アプリ上で所属法人・事務所を選択してエントリー)

arbee cup 推進委員



荻原次晴
スポーツキャスター、元スキースタッフ複合選手。1998年長野オリンピック日本代表



金哲彦
プロランニングコーチ。箱根駅伝5区で2度区間賞獲得



佐々木則夫
元サッカー日本女子代表監督。2011年女子サッカーW杯優勝、日本サッカー殿堂入り



杉山愛
元プロテニス選手。世界ランク最高シングルス8位ダブルス1位



芹澤信雄
プロゴルファー。TSGツアーアンドスポーツ所属。ツアー5勝、シニアツアー1勝。チームセリサワゴルフアカデミー校長



田尾安志
野球解説者・評論家、元プロ野球選手。東北楽天ゴールデンイーグルス初代監督



増田明美
スポーツジャーナリスト、日本最高記録12回、世界最高記録2回更新



松田文志
元競泳選手。2008年北京五輪、2012年ロンドン五輪200mバタフライ銅メダル獲得



下条由紀子
公益財団法人ランナースタッフ代表理事

共催 福島民報社(福島県内のみ)

後援 経済産業省(予定)、スポーツ庁(予定)、日本経済新聞社、株式会社共同通信社、北海道新聞社、秋田魁新報社、岩手日報社、山形新聞社、河北新報社、茨城新聞社、下野新聞社、上毛新聞社、埼玉新聞社、千葉日報社、神奈川新聞社、山梨日日新聞社、静岡新聞社、信濃毎日新聞社、新潟日報社、中日新聞、東京新聞、岐阜新聞社、北日本新聞社、北國新聞社、福井新聞社、京都新聞、奈良新聞社、神戸新聞社、山陽新聞社、中国新聞社、山陰中央新報社、四国新聞社、愛媛新聞社、高知新聞社、西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、沖縄タイムス社、琉球新報社、47CLUB

資料7

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

唐澤剣也さんが聖火リレーで使用したトーチを持参し 市長を訪問します

1 概要

令和3年3月31日に、東京2020オリンピック聖火リレーの群馬県2日目第1区間の聖火リレーが、伊香保温泉石段街から食の駅ぐんまを走行ルートに行われました。この日、スロット3の聖火ランナーを努めた唐澤剣也氏が、一緒に伴走した吉井浩氏と共に、聖火リレーで使用したトーチを持参して市長を訪問します。

2 来訪者

- ・唐澤 剣也 氏（渋川市小野上地区出身）
- ・吉井 浩 氏（渋川市小野上地区在住）

3 来訪日時 令和3年4月23日（金） 午後3時

4 場 所 渋川市役所本庁舎2階 市長応接室

5 その他

今後、唐澤氏が使用したトーチを借用し、市民ホール等での展示会の開催を検討しています。